

## 「令和7年度スタート！咲き誇れ！『さくちゅう魂』を合言葉に！」

校長 齋藤 由美子



千寿桜堤中学校の令和7年度がスタートしました。私は第5代校長の齋藤由美子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度中は皆様に本校の教育活動に多大なご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございました。

昨年度はおかげさまで創立20周年を迎え、記念式典を無事に終えることができました。今年度もさらに教育活動を充実させ、生徒はもちろん、我々教職員も「自信と誇り」をもち、チーム「桜堤」で笑顔あふれる学校づくりに取り組んでまいります。

令和7年度の4月7日（月）、新たな目標をもった2年生、3年生が登校しました。荒川の堤防のさわやかな風と満開の桜が体育館の舞台を飾りました。それぞれが立派な態度でこれからの学校生活に自覚と責任が感じられた始業式でした。翌4月8日（火）には、165名の新入生が初々しい雰囲気、明るく元気に第21回入学式に臨みました。

本校の生徒はよく「さくちゅう魂」という言葉を使います。生徒たちは千寿桜堤中学校生としての自信と誇りをもっています。その「自信と誇り」こそが「さくちゅう魂」であると感じています。生徒たちの授業、特別活動、部活動への取り組み方、生活態度、家庭学習における高いレベルで自己実現を目指す姿勢は、本校の学校像にも反映しており、千寿桜堤中学校の伝統として受け継ぎ、さらに発展させなければならないと思っております。

全校生徒471名のスタートとなりました。生徒たち一人一人がそれぞれの「さくちゅう魂」を磨き、大いに力を発揮し、教育目標である「自ら考え、自ら学ぶ人」「感性あふれる、心豊かな人」「心身を鍛え、たくましく生きる人」へと成長できるよう「さくちゅう魂」を合言葉に教職員一同力を合わせ活動してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、千寿桜堤中学校関係者の皆様には、今年度も変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。